

点検チェックシート(4ゲージひずみデータ集録装置 NetLG-401) 1/2

地点		実施日	年	月	日	実施者	天候
----	--	-----	---	---	---	-----	----

【集録装置】

型 式 NetLG-401

製 造 番 号 No. _____

ROM バ ー ジ ョ ン () _____

製 造 年 月 年 月

記録停止時刻		時	分
停止時データ	下記 点検前後データ欄の停止時データへ記入		

【観測】

半自動(機器単独) 通信機接続 無線機→通信機接続

【接続機器】

①傾斜計 ②荷重計 ③水位計 ④亀裂変位計 ⑤その他 ()

ネットワークアドレス	#
記録インターバル	
6時間以上の記録時刻	
データ回収	実施 <input type="radio"/> 未 <input type="radio"/>

ch	機器 ↑	型 式	製造番号	特 記
1			No.	
2			No.	
3			No.	
4			No.	

【集録装置】

判定:(○良 ×否 △注意)

時計の確認(月差-4分~+75秒以内) ※修正時は備考欄記入	
電源電圧の確認(外部電源駆動:5~15V、電池駆動:2.7V以上) ※下記①記入	
電池の切り替わり確認(メイン⇄サブ)	
電池ホルダに錆が無いこと(メイン側・サブ側を交互に外してバネ部の錆を確認)	
データ不安定やスケールオーバーchはセンサ電源の確認を行うこと 用紙2/2②記入	

【物理量センサ】

データ不安定やスケールオーバーchは内部抵抗値・絶縁抵抗値を測定すること 用紙2/2②記入	
圧着端子やケーブル心線に錆や酸化など異常が無いこと	

①電源電圧 外部: V メイン: V サブ: V

◆経時変動リセット 経時変動量警報を設定し点検時にセンサ接続を外した場合は記録再開前に必ずリセットを実施すること

ch 1 実施 未 ch 3 実施 未

ch 2 実施 未 ch 4 実施 未

記録開始時刻		時	分
開始時データ	下記 点検前後データ欄の開始時データへ記入		

【点検前後データ】※点検後に値を合わすためオフセットを変更した場合はオフセット欄に記入

ch	停止時データ		オフセット		開始時データ	
	データ	ひずみ	変更前	変更後	データ	ひずみ
1		μS				μS
2		μS				μS
3		μS				μS
4		μS				μS

備考

点検チェックシート(4ゲージひずみデータ集録装置 NetLG-401) 2/2

地点	
----	--

データロガー製造番号 No. _____

・センサセットアップ

ch	初期不平衡 (零バランス)	校正係数	入力抵抗 (Ω)	単位	センサ プレヒート(秒)	計測間距離 (m)
1						
2						
3						
4						

・警報設定

ch_1	警報値	ヒステリシス値	アラート 番号 宛先	
上限	データ			#
下限	データ			#
経時	データ			#

経時日数設定	
--------	--

ch_2	警報値	ヒステリシス値	アラート 番号 宛先	
上限	データ			#
下限	データ			#
経時	データ			#

経時日数設定	
--------	--

ch_3	警報値	ヒステリシス値	アラート 番号 宛先	
上限	データ			#
下限	データ			#
経時	データ			#

経時日数設定	
--------	--

ch_4	警報値	ヒステリシス値	アラート 番号 宛先	
上限	データ			#
下限	データ			#
経時	データ			#

経時日数設定	
--------	--

②データ不安定ch測定

- ・内部抵抗値、絶縁抵抗値測定: 物理量センサを外してセンサ側を測定
- ・センサ電源測定: 物理量センサを外して集録装置A-C間 定電流DC5.70~5.72mA ※

※CT-1でログイン、物理量データ表示メニューでchを合わせ測定

判定:(○良 ×否 △注意)

ch	内部抵抗値		絶縁抵抗値	判定	供給電源	
	A-C線間	B-D線間			A-C 電流値	
1	Ω	Ω	MΩ		mA	
2	Ω	Ω	MΩ		mA	
3	Ω	Ω	MΩ		mA	
4	Ω	Ω	MΩ		mA	

備考
